

衝撃弾性波法によるコンクリートの非破壊試験装置

PRA-TICA

プラティカ



簡単操作。その場で取得データを確認できます。

当社はこれまで大学・学協会などの研究機関との共同研究に参画し、衝撃弾性波法によるコンクリートの非破壊試験技術の開発に携わってきました。

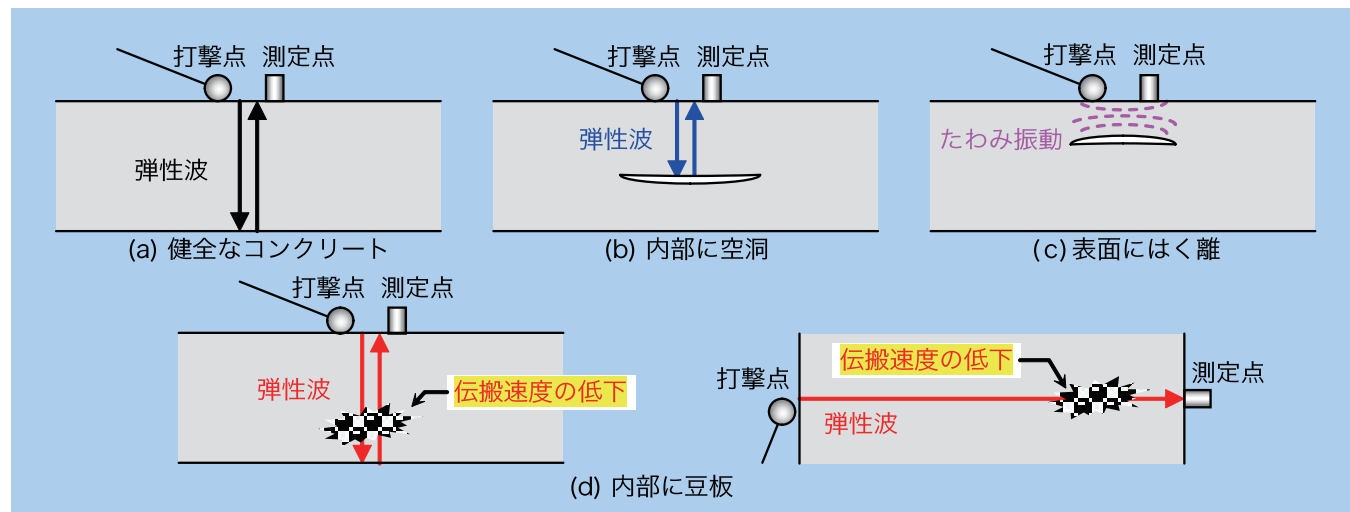
さらに、実際の工事現場において使用することで、多くの実績を積み、常にフィードバックを重ね進化をしてきました。

ユーザーの使い勝手を考慮したアプリケーションを搭載し、現場において規格の規定に基づいた＜測定＞⇒＜測定結果の解析＞⇒＜コンクリート試験＞を行うことができます。プラティカは、研究開発・現場での実務から生まれた当社製の非破壊試験装置です。



【プラティカ測定原理】

鋼球やハンマーでコンクリート表面を打撃し、内部に発生する弾性波を測定します。
この弾性波がコンクリート内部を往復した時間や伝搬した速度を測定して、
コンクリートの内部の状態を試験します。



■多くの試験が実行できるアプリを搭載

(一社) 日本非破壊検査協会規格 (NDIS2426-2, NDIS3434-2)

(一社) iTECS 技術協会規格で規定されている

- 部材厚さ試験
- 圧縮強度試験
- 内部欠陥探査試験 (周波数解析・伝搬時間差測定)
- 表面硬さ試験
- ひび割れ深さ試験

これらの試験を規定された手順どおりに実行できます。

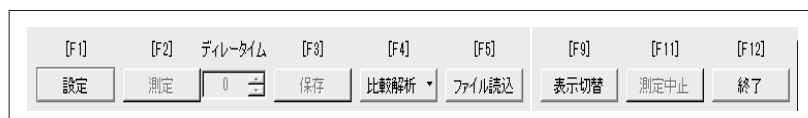


試験メニュー

■現場での操作性を重視した設計

プラティカは、操作方法が簡単です。

〈測定〉〈データ保存〉〈データ解析〉の操作は
主にファンクション・キーで実行できるなど
現場での操作が簡単に行えます。

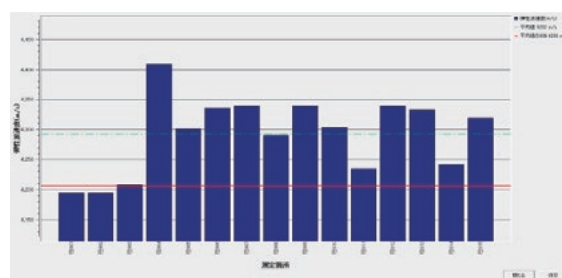


ファンクション・キー

■試験結果をその場で確認

プラティカは、〈圧縮強度〉〈内部欠陥の有無〉〈内部欠陥の発生位置〉
を測定現場で確認ができます。

これにより、従来の現場測定後の解析に要した時間を大幅に削減でき、
報告書提出までの日数の短縮にも貢献します。



内部欠陥探査試験の測定結果例



リック株式会社

〒105-0014 東京都港区芝1丁目15番5号

TEL 03-5418-5858 / FAX 03-5418-5859 <https://ri-k.co.jp>

■お問合せ先

リック株式会社 技術研究所

TEL 03-5418-5863

メール shiken@ri-k.co.jp